

INTERVIEW

Dew

絶妙なハーモニーが心に響くピュアなデュオ

「花図鑑」

「2～3年前からあためていた」という、花をテーマにした8曲入りのミニアルバム。素朴な歌詞が乗せられた楽曲は、じっくりと聴き込める感覚。英語詞も軽快なテンポで耳に響く。また10月にはカバーアルバム「花図鑑 別冊」も発売。/ビクターエンタテインメント 2300円



Profile

カナダの高校留学で出会った清水悠 (vo, 1985年大阪府出身、写真左) と、大西春奈 (vo&p, 1985年兵庫県出身、写真右) によるデュオ。2006年8月に watermark RECORDS から1stアルバム「croquis」をリリース。

ブライダルフリーマガジン・レイ ウエディングのCMソング「Cherry blossoms」。今夏オンエアされ、注目が集まるピアノ&ボーカルデュオ Dewに話を聞きました。

テレビCMに使われた「プレゼント」、そして「Cherry blossoms」がレイ ウエディングのCM曲として流れ、二人の世界観は、さらに知られるところに。母性をも感じさせる和やかな清水悠の声に、絶妙にかぶさる透明感ある大西春奈のハーモニーは、疲れている心を包み込むような心地良さを覚え、深く耳に残る。

7月にクラムボンのミト、伊藤大助はじめ著名ミュージシャンも参加した新作「花図鑑」をリリース。「最初は緊張!でもすぐにふっとんで、現場のムードは最高でした。そんな楽しい雰囲気も音とともに、アルバムに反映できたんじゃないかな。また参加してくれたみなさんの音楽が好き、というシンプルな気持ちが直に伝わってきたり、生音の良さというものを改めて感じられたり、良い経験をさせてもらいました」

花にまつわる歌をつづったこの一枚は、インドアで風景を思い浮かべながら聴くのももちろん、開放感ある屋外会場

で聴くのも素敵? 「そうなんです! 自然を感じられるスペースでライブをしたいと考えているんです」という屈託ない笑顔からも、声のイメージどおりの「ピュアな等身大の20代デュオ」を実感。その素朴なナチュラル感を損なわず、今後も楽曲に反映することで、彼女たちの可能性は、ますます広がっていくのだろう。

(レイ ウエディング編集部 河田順子)

